

# 2024年 7月の活動報告



## 余った食品を寄付して 食品ロスを減らそう! 「フードドライブ」の紹介



環境省の情報によりますと、日本国内では年間約523万トン(令和3年度推計結果)が本来食べられるにも関わらず廃棄されているとのこと。そのうちの半数(約244万トン)は家庭から発生されております。  
この食品ロスを解決するヒントとなる『フードドライブ』についてご紹介します！

### 【フードドライブの仕組み】



家庭で余っている食品を回収している場所(スーパー、コンビニエンスストア、自治体など)に持っていき最終的には福祉施設や支援団体へ寄付することができます。  
身近な場所に気軽にエコ活動ができるので是非、捨てる前にフードドライブを活用しましょう！



参照：① SDGsの取り組みを強化 新たに4店舗で「フードドライブ」を開始【相鉄ホールディングス・相鉄ローゼン】 | NEWSCAST  
②環境省 フードドライブ実施の手続き 900518625.pdf (env.go.jp)

	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電	消費電力の削減	2,214.9 kwh/月	2,184.8 kwh	101.4%	達成	節水未達成
節水	水道使用量削減	8.000 m <sup>3</sup> /月	8.885 m <sup>3</sup>	90.0%	未達成	
廃棄物処理	可燃ゴミ削減	19.00 Kg/月	10.32 Kg	184.1%	達成	
グリーン購入	グリーン購入品推進	80 %/月	100.0 %	125.0%	達成	
製品・サービス	省エネ省資源化の提案	3 件/月	9 件	300.0%	達成	